



## 取扱説明書

お客様各位

### お願い

この度は、弊社の製品をお買い上げくださり誠にありがとうございます。

この製品は、弊社が著作権を保有しており、お客様が上映、営業できる地域は、日本国内に限定されております。従いまして、この製品を弊社の許可なく、日本国外で上映、営業することは、著作権法に違反する恐れがありますのでご注意ください。

また本製品は、輸出規制品に該当しているため、経済産業省の許可なく日本国内から海外へ輸出することは禁じられております。

つきましては、お客様におかれまして事情ご賢察のうえ、この製品が国外へ流出して、弊社の著作権が侵害されることのないよう、また許可なく海外へ輸出されることのないように格別のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

### <ご使用のまえに>

本書では、本製品を正しくご使用いただくために必要な内容を記載しております。

ご使用の前に必ず本書をお読みいただき、十分にご理解のうえでの使用をお願いいたします。

また、いつでも見られるように大切に保管してください。

**CAPCOM®**

©タツノコプロ ©2005 タツノコプロ/鴉-KARAS-製作委員会  
©CAPCOM CO., LTD. 2008. ©CAPCOM U.S.A., INC. 2008 ALL RIGHTS RESERVED.

「タツノコVS.カブコン」は一部(株)竜の子プロダクションの許諾を受けて、(株)カブコンが製造・販売するものです。

日本音楽著作権協会:V-0802568

TVC08c004

# はじめに

このたびは、「タツノコ VS. CAPCOM CROSS GENERATION OF HEROES」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本取扱説明書では次の説明をしています。

- 本製品の性能を十分に活かして正しく運営する方法。
- 下記の作業を安全に行う方法。
  - ・汎用ゲーム筐体(以下「筐体」と呼びます)への取付けと接続
  - ・運営上の調整
  - ・運営
  - ・点検・清掃・故障対策
  - ・取外し・保管・運搬
  - ・廃棄

## 本製品および本製品の修理に関してのお問い合わせ先

本製品および本製品の修理に関してのお問い合わせは、購入先または(株)カプコンにお問い合わせください。

### ■お問い合わせ先

カプコンサービスセンター 〒518-1155 三重県伊賀市治田3902

TEL:0595-20-2033 FAX:0595-20-2039

受付日:月曜日～金曜日(祝祭日を除く) 受付時間:9:30～12:00 13:00～17:30

本ソフトウェアでは、フォントワークス株式会社のフォントを使用しています。  
フォントワークスの社名、フォントワークスフォントの名称は、フォントワークス株式会社の商標または登録商標です。

# 1 安全上の注意


—安全に使用していただくために必ずお読みください—


## 所有者の方へ

- 本製品の所有者の方が、他の方に筐体への取付けと接続、運営上の調整、運営、点検・清掃・故障対策、取外し・保管・運搬、廃棄を委託する場合には、必ず事前に該当する項目をよくお読みいただき、注意事項をお守りくださるようにご指示ください。
- 本製品を転売する際は、必ず本取扱説明書を添付してください。

## 1-1 危険の大きさの説明

本取扱説明書では、安全に係わる注意事項をその危険の大きさの程度に応じて、次のように分類しています。

 **警告:** その危険を回避できなかった場合に、死亡または重傷を負う可能性のあるもの

 **注意:** その危険を回避できなかった場合に、軽傷を負う可能性のあるもの

また、安全性に係わらない機能上の注意は、下記の表示で表しています。

### ● 重要

製品の機能、保護、作業や設定などに関する注意

## 1-2 本取扱説明書の対象者

本取扱説明書は、お店の方々を対象に書かれていますが、目次および各章等のタイトルに **—必ず技術者が行ってください—** と記載してある項目は技術者を対象に書かれています。その作業は必ず下記に該当する技術者の方が行ってください。

**技術者:** アミューズメント(AM)機器製造メーカーで機器の設計・製造・検査・メンテナンスサービスに携わる者、並びに工業高等学校卒業と同等以上の電気・電子・機械工学に関する専門的知識を持ち、日常的にAM機器の保守管理(修理等)に携わる者。

## 1-3 最初にお読みいただきたい安全上の注意

### 1-3-1 全般的な安全上の注意



#### 警告

- 本製品を分解、改造しないでください。また、本取扱説明書にない作業を行わないでください。これらを行った場合、感電や火災などの原因となります。また、これらを行った場合、保証および修理の対象外となります。
- 本製品は日本国内仕様であり、日本国外の規格などには準拠しておりません。本製品を日本国外で使用された場合、感電や火災などの原因となりますので日本国内でのみ使用してください。
- 屋外で本製品の取付け、接続や運営を行わないでください。本製品は屋内専用です。屋外での取付け、接続や運営は感電や火災などの原因となります。
- 濡れた手でPCボード、コネクタ、端子、ハーネス等に触らないでください。また、配線を傷つけないように注意してください。感電の原因となります。
- 取付けと接続、点検、清掃、故障対策、取外しなどの作業時は、筐体の電源スイッチをOFFにし、ACアダプタおよび筐体の電源プラグをコンセントからはずして作業を行ってください。感電などの原因となります。
- 万一、煙が出る、変な匂いがする、変な音が出る、画面が映らない、音が出ない、等の異常状態になった場合は、そのままお使いにならないでください。すぐに使用を中止して、電源を切りACアダプタおよび筐体の電源プラグをコンセントから外し、煙が出なくなるのを確認して、購入先または(株)カプコンへご連絡ください。そのまま使用すると火災が起きたり、感電する恐れがあります。  
(株)カプコンの連絡先は裏表紙に記載されています。
- 必ず電源仕様(AC100V、94VA、50/60Hz)に合った屋内配線を使用してください。適合しない電源を使用すると、感電・火災の原因となることがあります。
- 濡れた手でACアダプタおよび電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となります。
- ACアダプタおよび電源プラグ・ケーブルの取り扱いには下記の点にご注意ください。いずれも発熱・火災の原因となります。
  - 加工・改造しない。
  - 重いものをのせる、無理に引っ張る・曲げるなど、無理な力をかけない。
  - プラグは、ホコリなどの異物が付いたままで使用しない。
  - プラグは必ず完全に差込み、不完全な状態では使用しない。
  - たこ足配線で使わない。
- 水などの液体や異物が入った場合は、すぐにACアダプタおよび電源プラグを抜いて使用を中止してください。
  - 故障だけでなく、感電や火災など事故の原因となります。
  - 使用中止後、購入先または(株)カプコンにお問い合わせください。  
(株)カプコンの連絡先は本書の裏表紙に記載されています。

- 無線通信が禁止されている場所(病院や公共機関など)では、絶対に使用しないでください。電波の影響により、機器の動作に影響を与えることがあります。

### 1-3-2 運営時の安全上の注意



#### 警告

- 万一、異臭や異音などの異常が発生した場合には、ただちに筐体の電源スイッチをOFFにして運営を中止し、コンセントからACアダプタおよび筐体の電源プラグを抜き、購入先または(株)カプコンまでお問い合わせください。異常を放置したまま運営すると、感電や火災などの原因となります。(株)カプコンの連絡先は裏表紙に記載されています。
- 本書の指定手順(9ページ「5.取付けと接続」を参照)に従って取付けと接続を行ったことを必ず確認してから、運営するようにしてください。正常に取付け、接続されていない場合、火災、感電、故障などの原因となります。
- PCボードを取り扱う作業の前には、必ず接地された金属面に触れるなどの放電措置を行ってください。人体の静電気により、PCボード上の電子部品が破損する恐れがあります。
- PCボードは精密な電子部品でできています。以下のようなことは故障の原因になりますので注意してください。
  - 吸気口・排気口を布、紙などでふさぐ。
  - 極端な温度変化のある場所に保存する。
  - 落としたり、ぶつけたりしてPCボードに衝撃を与える。
  - ケース内に異物を入れる。(特に液状のもの、金属物など)
  - ケースを分解したり、端子部分を汚したりする。
  - 電源が入っている時に、コネクタ、端子、ハーネスを抜き差しする。

### 1-3-3 廃棄時の注意



#### 警告

- 本製品を火の中に投げ入れないでください。本製品に使用されている電子部品が爆発してケガをする恐れがあります。
- 本製品を廃棄する場合は、法令および所在する自治体の指示に従った収集・運搬および処分を行ってください。
- 本製品を廃棄する際の収集・運搬および処分を他に委託する場合は、各々専門業者に委託してください。

# 目次

はじめに	1
1.安全上の注意 <b>—安全に使用していただくために必ずお読みください—</b>	1
1-1 危険の大きさの説明	1
1-2 本取扱説明書の対象者	1
1-3 最初にお読みいただきたい安全上の注意	2
1-3-1 全般的な安全上の注意	2
1-3-2 運営時の安全上の注意	3
1-3-3 廃棄時の注意	3
目次	4
2.仕様	6
3.梱包の確認 <b>—安全に使用していただくために必ずお読みください—</b>	7
4.各部の名称	8
5.取付けと接続 <b>—必ず技術者が行ってください—</b>	9
5-1 筐体の取付板へのPCボードの取付け	9
5-2 JAMMA VIDEO規格(JVS)対応筐体への接続	10
5-2-1 コントロールパネルへの接続	10
5-2-2 ケーブルの接続	12
6.運営上の調整	13
6-1 初期設定	13
6-1-1 電源投入前の設定	14
6-1-2 初期設定画面(RVA Setting Menu)	14
6-2 テストメニュー	16
6-2-1 テストメニュー画面	16
6-2-2 テストメニューの終了	16
6-3 DISPLAY TEST(モニター調整用の画面表示)	17
6-4 INPUT TEST(スイッチのテスト)	18

6-5	OUTPUT TEST(サウンド出力のテスト).....	19	
6-6	SYSTEM CONFIGURATION(システムに関わる設定).....	20	
6-7	GAME CONFIGURATION(ゲーム内容に関わる設定).....	22	
6-8	BOOKKEEP DATA(コインに関わるデータの確認).....	24	
6-9	DATA CLEAR&SAVE(各種データの消去、初期値への復帰).....	24	
6-10	JVS STATUS (JAMMA VIDEO規格(JVS)対応筐体のステータス表示).....	24	
6-11	オススメ設定&オペレーション.....	25	
6-12	筐体の表示.....	26	
7	運営.....	27	
7-1	プレイしてはいけない人.....	27	
7-2	運営時の環境.....	28	
7-3	遊び方.....	28	
8	点検・清掃、故障対策 <b>一必ず技術者が行ってください一</b> .....	29	
8-1	点検・清掃.....	29	
8-2	故障対策.....	30	
9	取外し・保管・運搬.....	32	
9-1	取外し <b>一必ず技術者が行ってください一</b> .....	32	
9-2	保管.....	32	
9-3	運搬.....	32	
10	廃棄.....	32	
11	修理案内.....	33	
⑤	Aステッカー*	機長の登場キャラクターの基本技表です。	2
⑥	Bステッカー*	機長の登場キャラクターの基本技表です。	2
⑦	チェウイSTヒカリカピン (C)	光過敏症に関する警告ステッカーです。	2
⑧	タッピングバインド	PCボードを筐体の取付版に固定します。(M3×12mm)	4

\*Aステッカー、Bステッカーの粘着面には、はがしても跡が残りにくい弱粘タイプの粘着剤を使用しています。

# 2 | 仕様

項目	内容
システムボード	MODEL No. RVA-001
対応規格	JAMMA 規格準拠 *1 (接続には JVS → JAMMA規格変換機器を別途ご用意ください。) JAMMA VIDEO 規格準拠 (JVS) *2
サイズ	W195mm×D140mm×H40mm
重量	960g
使用環境	屋内専用 動作温湿度範囲：温度 0~40℃ 湿度 20~85%RH (結露なきこと) 保存温湿度範囲：温度 -25~+60℃ 湿度 20~85%RH (結露なきこと)
入力電源	PCボード DC12V 3.7A (付属の専用ACアダプタ使用) ACアダプタ AC 100V 94VA 50/60Hz
接続可能な筐体	JAMMA規格対応筐体 (接続には JVS → JAMMA規格変換機器を別途ご用意ください。) JAMMA VIDEO規格 (JVS) 対応筐体 (専用のACアダプタを使用するため、筐体内にACコンセントのある筐体を推奨)
対応モニター周波数	15kHz/31kHz
対戦設置	JAMMA VIDEO規格 (JVS) 対応筐体2台をケーブル接続して、PCボード 1台で対戦させることが可能
接続する筐体の コントロールパネル	[ペアコンパネ(1台の筐体で2人プレイを可能にする場合に使用)] ・8方向レバー 1×2      ・ボタンスイッチ 4×2 ・スタートスイッチ 1×2  [シングルコンパネ(JVS規格対応筐体2台をケーブル接続し、対戦にする場合に使用)] ・8方向レバー 1      ・ボタンスイッチ 4 ・スタートスイッチ 1
無線機能 *3	無線周波数 2.4GHz帯 出力電力(空中線電力) 約50mW (WiFi) 通信規格 802.11b/g
筐体への組込み方法	筐体の取扱説明書に準ずる

\*1 JAMMA規格(JAMMA STANDARD 略称JS)  
1986年、(社)日本アミューズメントマシン工業協会(JAMMA)が定めた、ビデオ  
ゲーム機基板のエッジコネクタに関する規格

\*2 JAMMA VIDEO規格(JAMMA VIDEO STANDARD 略称JVS)  
1996年、(社)日本アミューズメントマシン工業協会(JAMMA)が定めた、ビデオ  
ゲーム機基板と周辺装置との接続に関する規格

\*3 本製品では使用しません



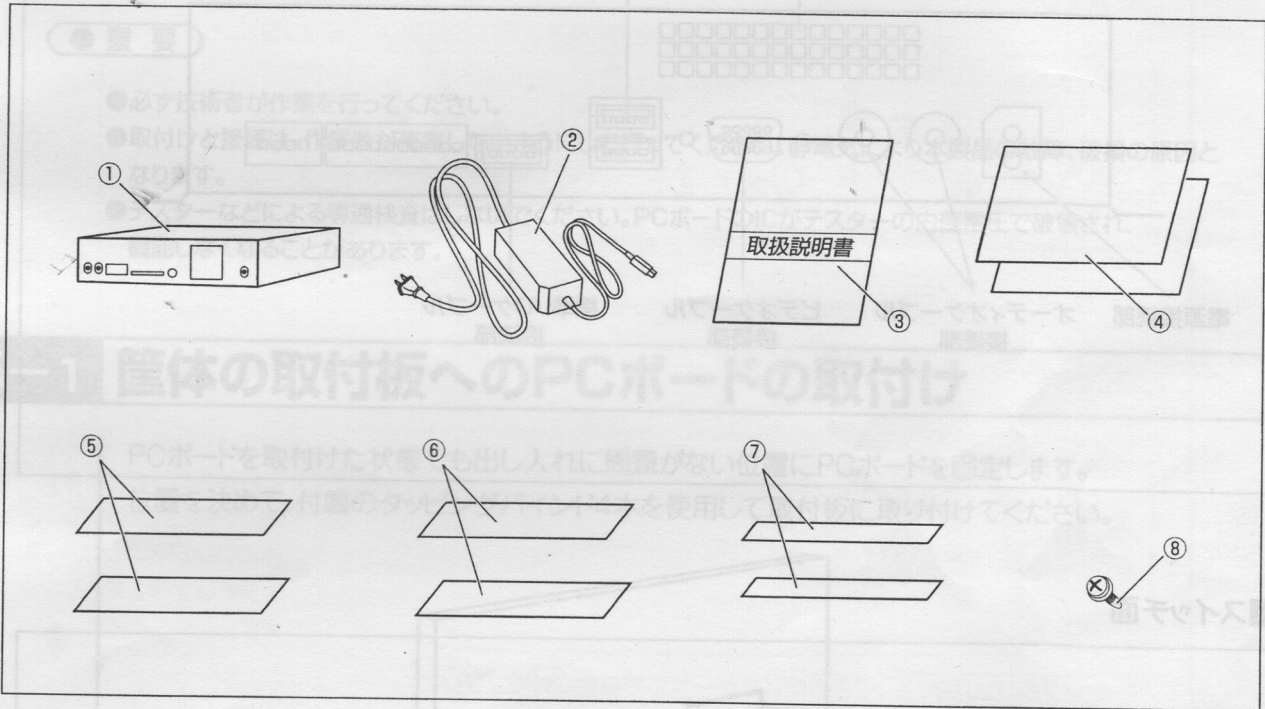
# 3 梱包の確認

—安全に使用していただくために必ずお読みください—

本製品は出荷時に、以下の梱包品で構成されています。

## ●重要

- 下記の梱包内容が揃っていることを必ず確認してください。
- 欠品があるときは購入先、もしくは(株)カプコンにご連絡ください。  
(株)カプコンの連絡先は、裏表紙に記載されています。
- 梱包箱は、本製品を修理に出す際必要になりますので、大切に保管してください。



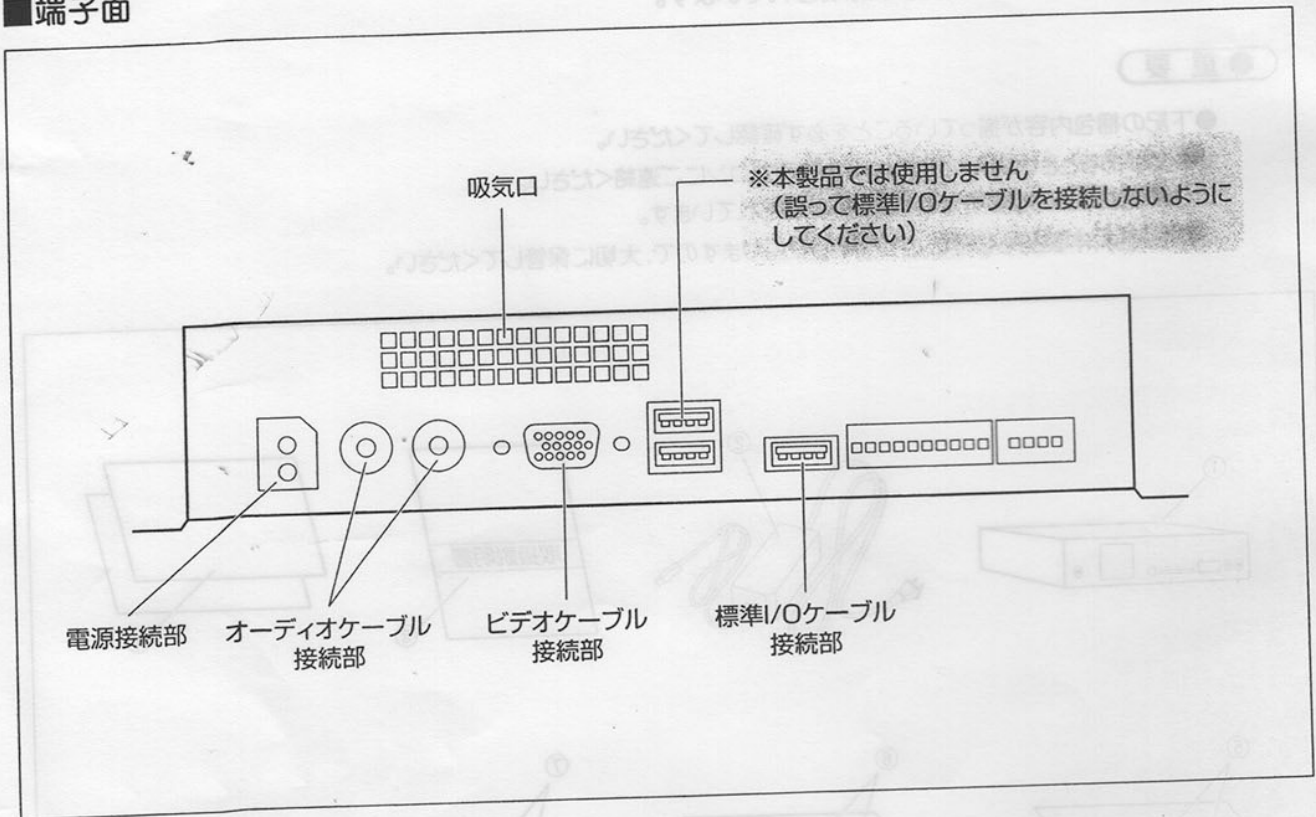
## 梱包品一覧

番号	名称	備考	個数
①	PCボード	「タツノ VS. CAPCOM CROSS GENERATION OF HEROES」 基板本体です。(MODEL No. RVA-001)	1
②	ACアダプタ	PCボード専用のACアダプタです。(AC100V 50/60Hz)	1
③	取扱説明書	本取扱説明書です。	1
④	タイトル紙	ゲームの基本操作が書かれています。	2
⑤	Aステッカー*	横長の登場キャラクターの基本技表です。	2
⑥	Bステッカー*	横長の登場キャラクターの基本技表です。	2
⑦	チュウイSTヒカリカビン(C)	光過敏症に関する警告ステッカーです。	2
⑧	タッピングバインド	PCボードを筐体の取付版に固定します。(M3×12mm)	4

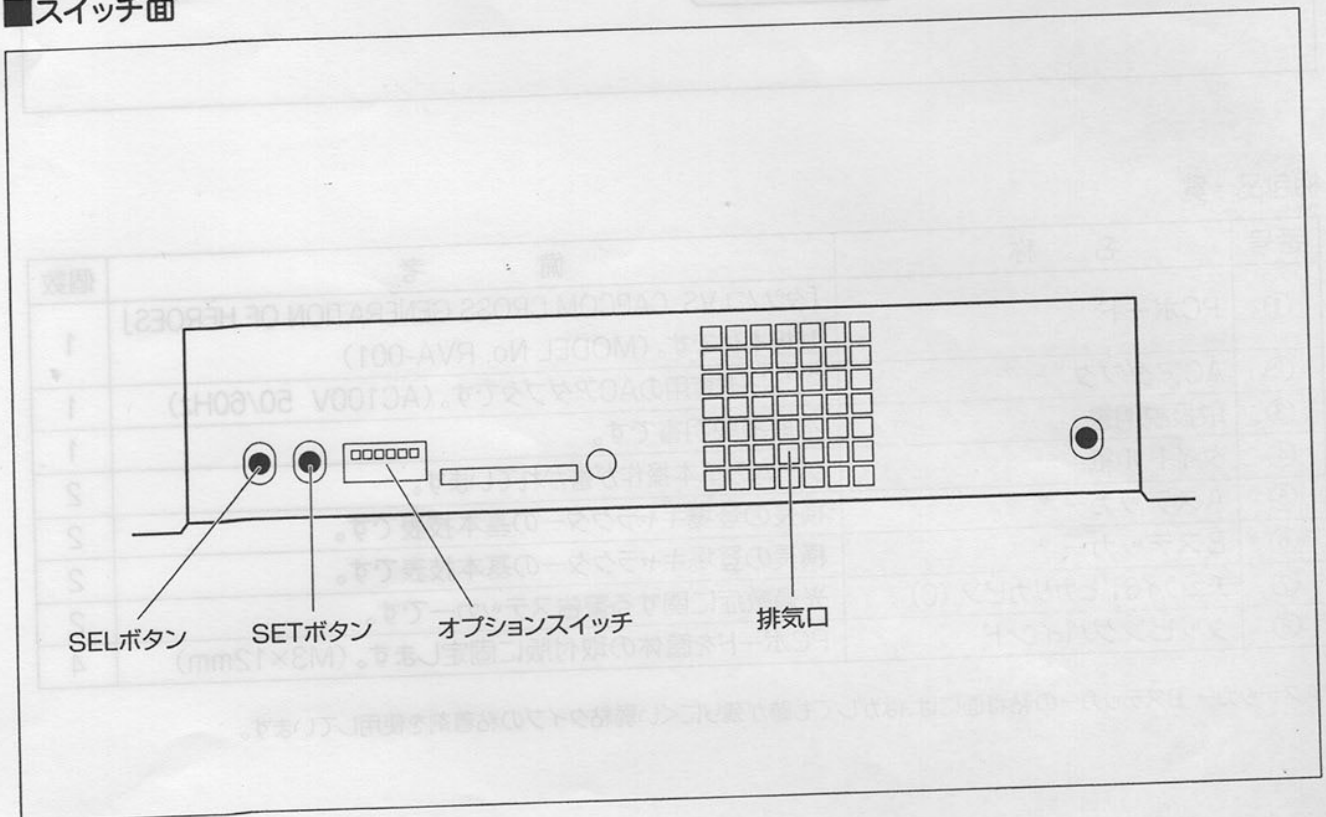
\*Aステッカー、Bステッカーの粘着面には、はがしても跡が残りにくい弱粘タイプの粘着剤を使用しています。

# 4 | 各部の名称

## ■端子面

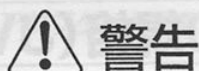


## ■スイッチ面



# 5 | 取付けと接続

—必ず技術者が行ってください—



## 警告

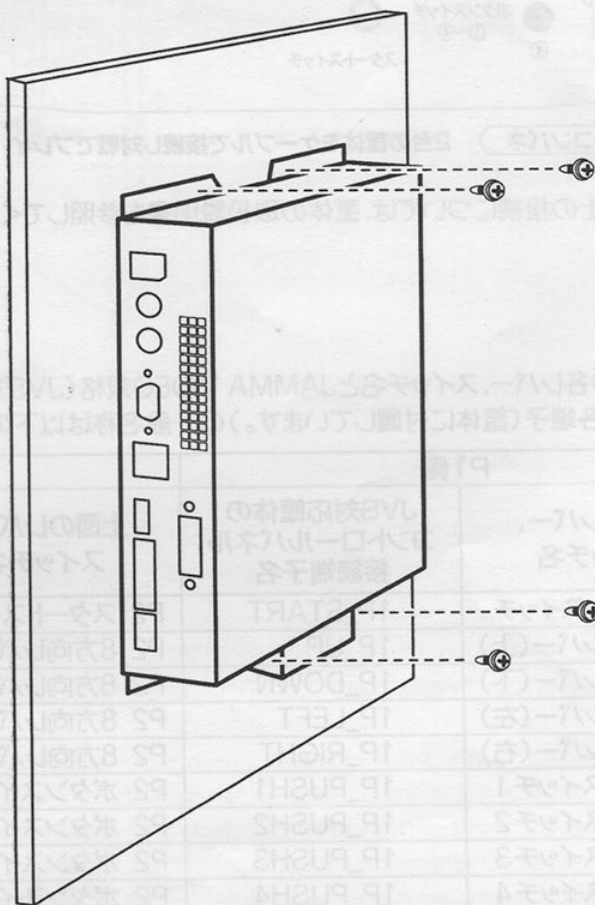
- 取付けと接続は、筐体の電源スイッチをOFFにし、ACアダプタと筐体の電源プラグをコンセントからはずして作業を行ってください。感電などの原因となります。
- 屋外で本製品の取付け、接続を行わないでください。本製品は屋内専用です。屋外での取付け、接続は感電や火災などの原因となります。

### ●重要

- 必ず技術者が作業を行ってください。
- 取付けと接続は、作業者が帯電しないようにして行ってください。静電気により本製品の故障、破損の原因となります。
- テスターなどによる導通検査はしないでください。PCボードのICがテスターの内部電圧で破壊され、機能しなくなることがあります。

## 5-1 筐体の取付板へのPCボードの取付け

PCボードを取付けた状態でも出し入れに問題がない位置にPCボードを固定します。  
位置を決めて、付属のタッピングバインド4本を使用して取付板に取り付けてください。

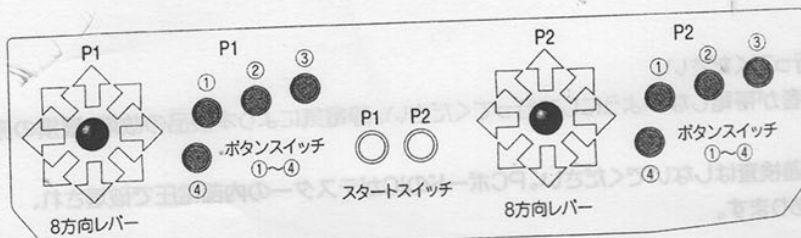


## 5-2 JAMMA VIDEO規格(JVS)対応筐体への接続

まず、「5-1 筐体の取付板へのPCボードの取付け」(9ページ)を行ってください。

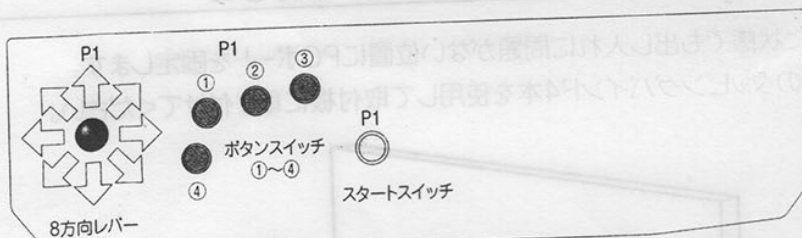
### 5-2-1 コントロールパネルへの接続

本製品は、「2.仕様」(6ページ)中に記載してあるコントロールパネル(下図)に接続して使用します。



ペアコンパネ

1台の筐体で2人がプレイ



シングルコンパネ

2台の筐体をケーブルで接続し対戦でプレイ

※筐体同士の接続については、筐体の取扱説明書を参照してください。

※左図はPCボードを取付ける筐体のコンパネです。PCボードを取付けない筐体のコンパネのレバー、スイッチはすべてP2となります。

なお、上図の各レバー、スイッチ名とJAMMA VIDEO規格(JVS)対応筐体のコントロールパネル接続各端子(筐体に付属しています。)の一般名称は以下のように対応しています。

P1側		P2側	
上図のレバー、スイッチ名	JVS対応筐体のコントロールパネル接続端子名	上図のレバー、スイッチ名	JVS対応筐体のコントロールパネル接続端子名
P1 スタートスイッチ	1P_START	P2 スタートスイッチ	2P_START
P1 8方向レバー(上)	1P_UP	P2 8方向レバー(上)	2P_UP
P1 8方向レバー(下)	1P_DOWN	P2 8方向レバー(下)	2P_DOWN
P1 8方向レバー(左)	1P_LEFT	P2 8方向レバー(左)	2P_LEFT
P1 8方向レバー(右)	1P_RIGHT	P2 8方向レバー(右)	2P_RIGHT
P1 ボタンスイッチ1	1P_PUSH1	P2 ボタンスイッチ1	2P_PUSH1
P1 ボタンスイッチ2	1P_PUSH2	P2 ボタンスイッチ2	2P_PUSH2
P1 ボタンスイッチ3	1P_PUSH3	P2 ボタンスイッチ3	2P_PUSH3
P1 ボタンスイッチ4	1P_PUSH4	P2 ボタンスイッチ4	2P_PUSH4

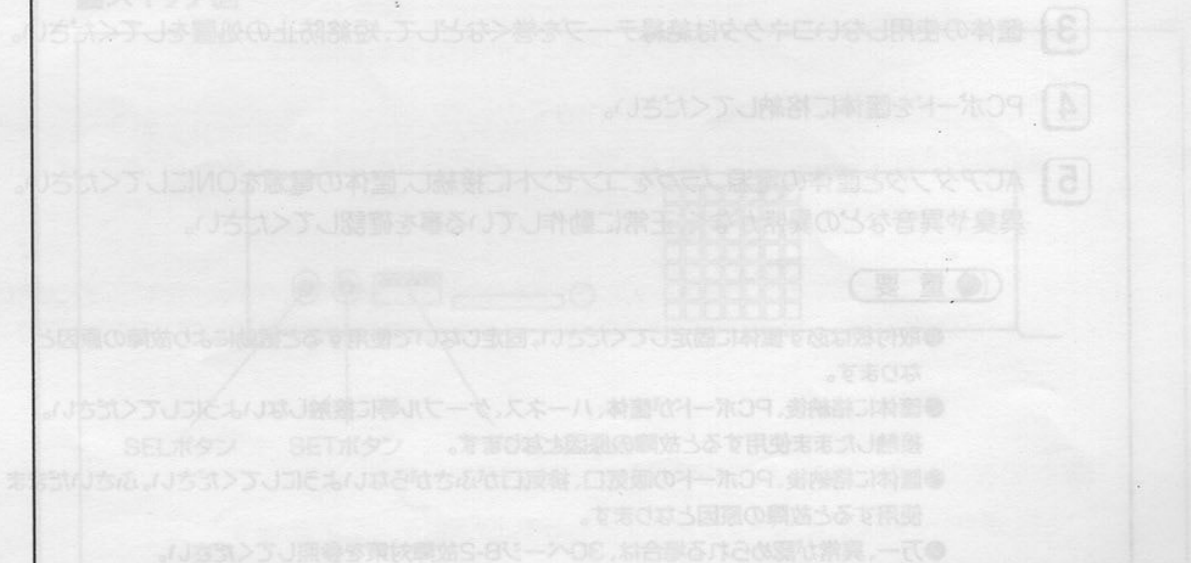
- 1 筐体の電源をOFFにし、ACアダプタおよび電源プラグをコンセントからはずしてください。
- 2 筐体のコントロールパネルが前ページのものとは異なっている場合は、筐体の取扱説明書を読んで、コントロールパネルを交換するか、ボタンスイッチを増設または削除してください。削除した場合はスイッチ穴を必ずホールキャップで塞いでください。
- 3 前ページの表と筐体の取扱説明書を参照し、コントロールパネルの各レバー、スイッチが、筐体付属のコントロールパネル接続端子にそれぞれ正しく接続されているか確認してください。正しく接続されていない場合は接続し直してください。

### ●重要

- ボタンスイッチが3端子の場合、コントロールパネル接続端子の入力(1P\_PUSH1などは、ボタンスイッチのN.O.端子に接続してください。コントロールパネル接続端子のGNDは、ボタンスイッチCOM端子に接続してください。ボタンスイッチが2端子の場合は、どちらに接続してもかまいません。

## 6-1 初期設定

### ■スイッチ面

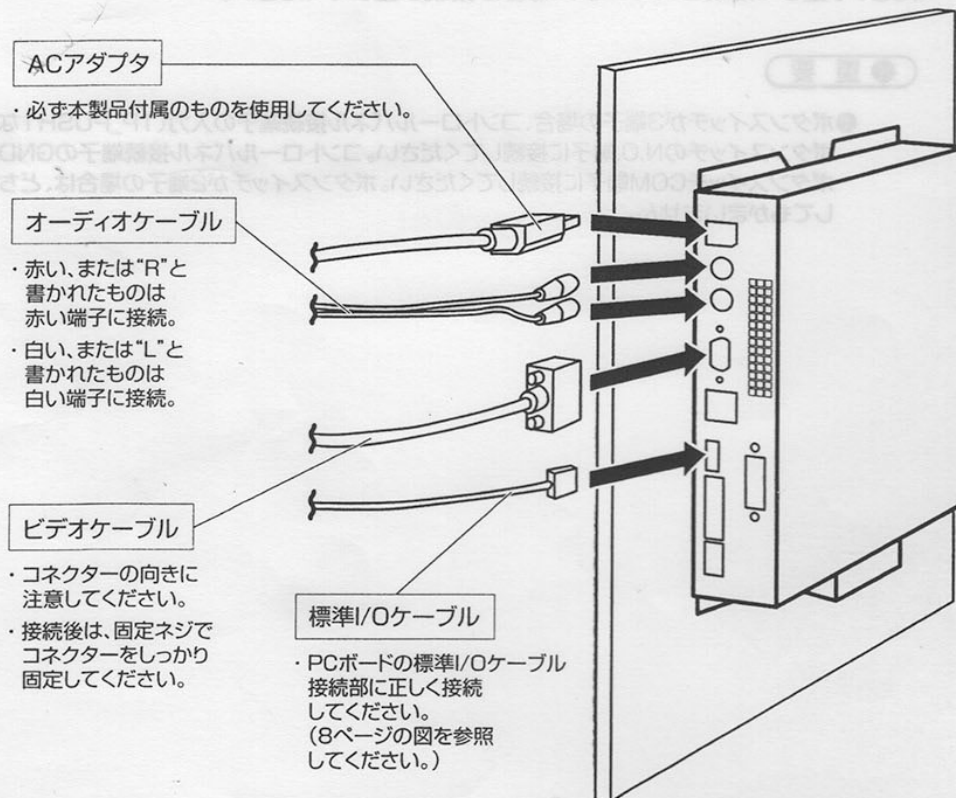


## 5-2 JAMMA VIDEO規格(JVS)対応筐体への接続

JVSの接続方法は、筐体の取扱説明書にしたがってください。

## 5-2-2 ケーブルの接続

- ① 筐体の電源をOFFにし、ACアダプタおよび筐体の電源プラグをコンセントからはずしてください。
- ② 筐体側のケーブルを下図のようにPCボードの該当するコネクタに接続してください。



- ③ 筐体の使用しないコネクタは絶縁テープを巻くなどして、短絡防止の処置をしてください。
- ④ PCボードを筐体に格納してください。
- ⑤ ACアダプタと筐体の電源プラグをコンセントに接続し、筐体の電源をONにしてください。異臭や異音などの異常がなく、正常に動作している事を確認してください。

## ●重要

- 取付板は必ず筐体に固定してください。固定しないで使用すると振動により故障の原因となります。
- 筐体に格納後、PCボードが筐体、ハーネス、ケーブル等に接触しないようにしてください。接触したまま使用すると故障の原因となります。
- 筐体に格納後、PCボードの吸気口、排気口がふさがらないようにしてください。ふさいだまま使用すると故障の原因となります。
- 万一、異常が認められる場合は、30ページ8-2故障対策を参照してください。

# 6 | 運営上の調整

本製品のゲームを運営するためには、使用する筐体や運営環境などに合わせ調整をする必要があります。調整できる項目は、次のとおりです。

調整の内容	調整項目	参照ページ
モニターの水平同期周波数	6-1-1 電源投入前の設定	14
モニターの水平ポジション	6-1-2 初期設定画面	14
モニターの縦横比		
モニター調整用の画面表示	6-3 DISPLAY TEST	17
コントロールパネルなどのスイッチのテスト	6-4 INPUT TEST	18
サウンド出力およびスピーカーの設定	6-5 OUTPUT TEST	19
システムに関わる設定	6-6 SYSTEM CONFIGURATION	20
ゲーム内容に関わる設定	6-7 GAME CONFIGURATION	22
コインに関わるデータの確認	6-8 BOOKKEEP DATA	24
各種データの消去、初期値への復帰	6-9 DATA CLEAR & SAVE	24
JAMMA VIDEO規格 (JVS) 対応筐体のステータス表示	6-10 JVS STATUS	24

調整するには、PCボード上の調整用スイッチと筐体のコントロールパネルのスイッチを使用します。

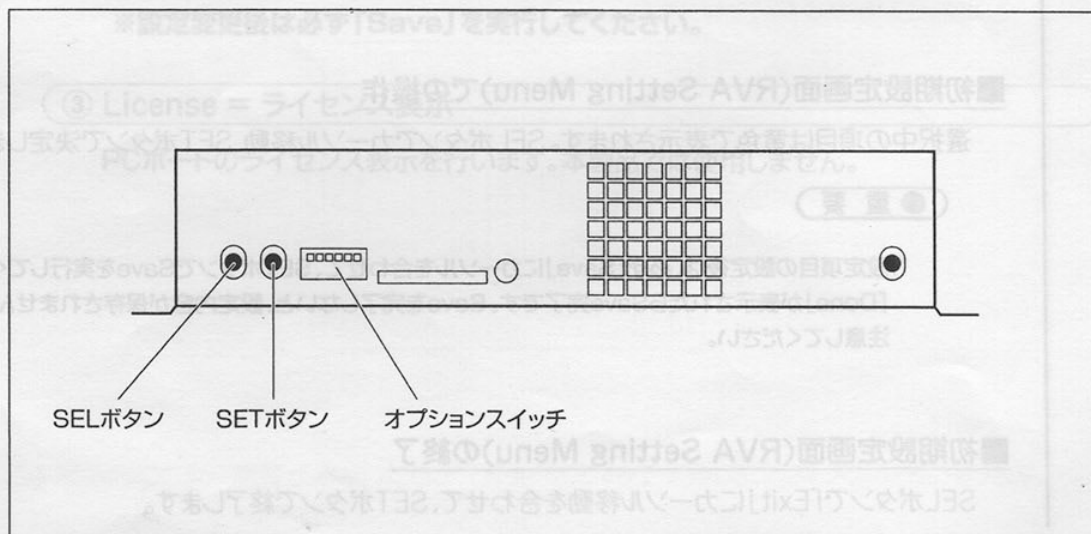
## ● 重要

- PCボードに触れる際は、作業者が帯電しないようにしてください。静電気により故障、破損の原因となります。

## 6-1 初期設定

PCボードの各種調整用スイッチを操作して、基本動作の設定を行います。

### ■スイッチ面



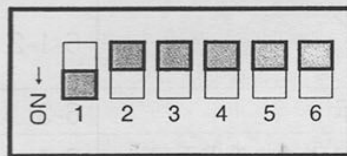
## 6-1-1 電源投入前の設定

### ■モニターの水平同期周波数

オプションスイッチの1番で調整します。ご使用の筐体に合わせて設定してください。

OFF : 31 kHz

ON : 15 kHz



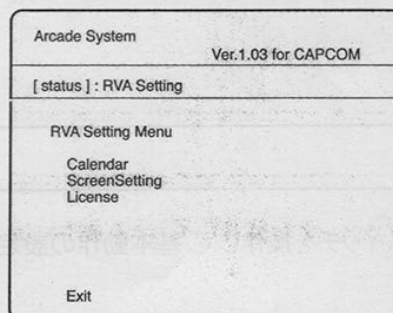
\*2~6番は本製品では使用しません。

※初期設定 = 31kHz

## 6-1-2 初期設定画面(RVA Setting Menu)

以下の設定は、初期設定画面(RVA Setting Menu)で行います。PCボードのスイッチ面にあるSELボタンを押したまま電源を入れ、初期設定画面(RVA Setting Menu)を起動してください。

### ■初期設定画面(RVA Setting Menu)



### ■初期設定画面(RVA Setting Menu)での操作

選択中の項目は黄色で表示されます。SELボタンでカーソル移動、SETボタンで決定します。

#### ●重要

設定項目の設定後は、必ず「Save」にカーソルを合わせて、SETボタンでSaveを実行してください。「Done」が表示されたらSave完了です。Saveを完了しないと、設定内容が保存されませんので注意してください。

### ■初期設定画面(RVA Setting Menu)の終了

SELボタンで「Exit」にカーソル移動を合わせて、SETボタンで終了します。



6-3

■初期設定画面(RVA Setting Menu)の設定項目

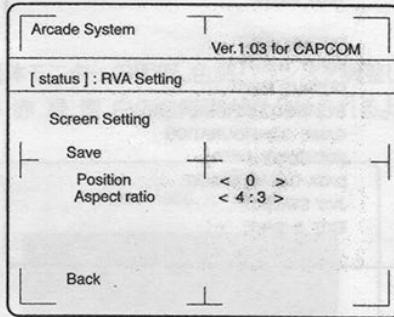
① Calendar = 日付・時刻の設定

日付と時刻を設定できます。本製品では使用しません。

② ScreenSetting = モニター調整

画面の左右ポジションと縦横比を設定できます。

■ScreenSetting (モニター調整)



●Position = 左右ポジション

画面の左右位置を調整します。SELボタンで「Position」の左 (<) または右 (>) にカーソルを合わせて、SETボタンで画面ポジションを左右に移動させます。表示されるガイド枠が画面中央に位置するように調整してください。

●Aspect ratio = 画面の縦横比

画面の縦横比(4:3または16:9)を設定します。SELボタンで「Aspect ratio」(< または >) にカーソルを合わせて、SETボタンで筐体のモニターに合わせて設定してください。

※初期設定 = 4:3

※設定変更後は必ず「Save」を実行してください。

③ License = ライセンス表示

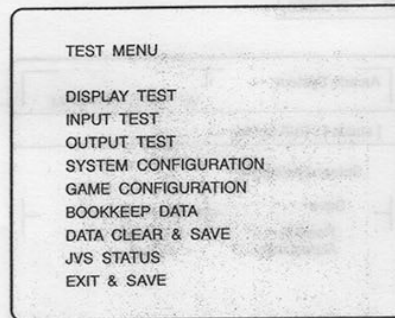
PCボードのライセンス表示を行います。本製品では使用しません。

## 6-2 テストメニュー

### 6-2-1 テストメニュー画面

初期設定以外の各種設定を行うテストモード画面です。

- 1 筐体の電源をONにし、アトラクト画面が表示されるまで待ちます。
- 2 オプションスイッチの1番、もしくは筐体のテストスイッチをONにします。  
画面に調整項目が表示されます。



- 3 選択中の項目は赤色で表示されます。  
P1-8方向レバーの上下で項目を選択、P1ボタンスイッチ1で項目を決定します。  
調整の方法は、以後の各項目ページを参照してください。

### 6-2-2 テストメニューの終了

設定の終了後、最下段の「EXIT&SAVE」を選択し、決定してください。  
設定内容が保存され、ゲーム画面に戻ります。

## 6-3 DISPLAY TEST (モニター調整用の画面表示)

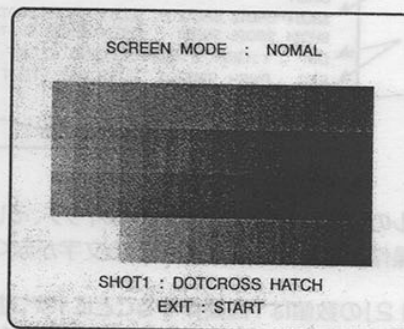
筐体のモニター調整を行うためのテスト画面を表示します。  
テスト画面を表示させながら、筐体モニターの調整を行ってください。

テスト画面は2種類あり、P1ボタンスイッチ1で切り替えられます。

- ① COLOR BAR : 画面の明暗、色調バランスの確認画面です
- ② DOT CROSS HATCH : 画面のサイズ、表示位置、縦横比、ひずみの確認画面です

### 1 COLOR BAR

画面を表示させながら、筐体モニターの明暗、色調バランスを調整します。  
筐体の取扱説明書に従い、赤、緑、青、白の各階調が見分けられるように調整してください。

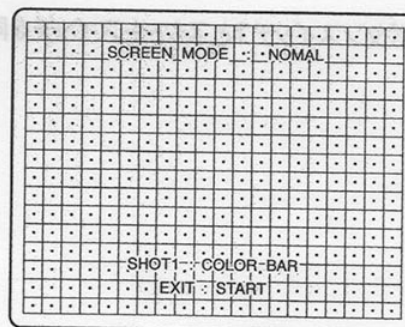


● SCREEN MODE  
初期設定画面(15ページ)で設定した画面の縦横比が表示されます。

NORMAL = 4:3  
WIDE = 16:9

### 2 DOT CROSS HATCH

正方形の格子画面を表示させながら、筐体モニターの表示サイズ、位置、縦横比、ひずみを調整します。  
筐体の取扱説明書に従い、画面全体が正しく表示されるように調整してください。

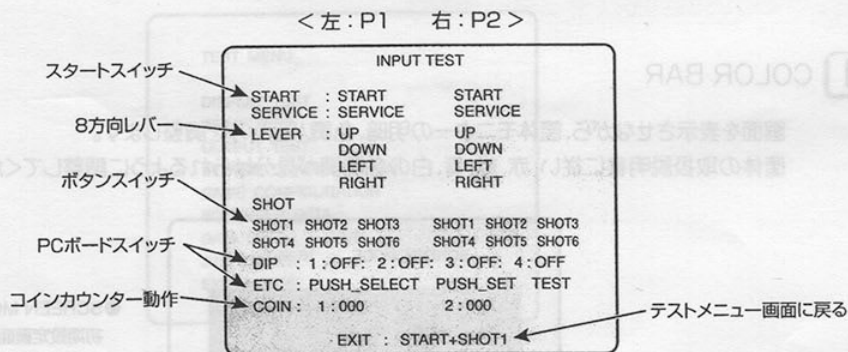


- ③ 筐体のモニター調整が終了したら、P1スタートスイッチを押してテストメニューに戻ります。

## 6-4 INPUT TEST (スイッチのテスト)

コントロールパネルのボタンなど、PCボードに接続されたスイッチをテストします。

- ① テストメニュー画面(16ページ)で「INPUT TEST」を選択するとテスト画面が表示されます。
- ② コントロールパネルのレバースイッチやボタンスイッチを順次操作して、それぞれのスイッチに対応した画面上の文字が赤くなることを確認してください。



\*コントロールパネルのレバースイッチとボタンスイッチ、そして筐体のサービススイッチ、テストスイッチを操作すると、対応した画面上の文字が赤く変わります。

\*「COIN 1」「COIN 2」の数値は1回操作することに1ずつ加算されます。同時にコインカウンターも動作します。(コインスイッチが1個の場合、「COIN 2」は0のままです。)

## ● 重要

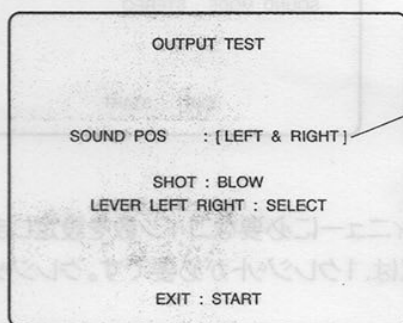
- PCボードの各レバー、スイッチの操作に対応して画面が変化しない場合は、正しくゲームができません。「8-2 故障対策」(30ページ)を参照してください。

- ③ テストが終了したら、P1ボタンスイッチ1とスタートスイッチを同時に押してテストメニューに戻ります。

## 6-5 OUTPUT TEST (サウンド出力のテスト)

筐体のサウンド出力のテストを行います。

- ① テストメニュー画面(16ページ)で「OUTPUT TEST」を選択するとテスト画面が表示されます。
- ② P1レバー左右でサウンド出力(LEFT、RIGHT、OFF)を選択し、P1ボタンスイッチ1でテストサウンドを再生します。正しくサウンドが出力されていることを確認してください。



選択中のサウンド出力

**●重要**

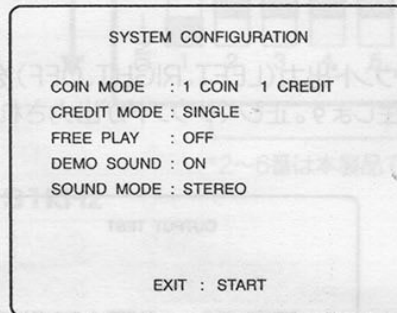
- 正しく再生されない場合は、「8-2故障対策」30ページを参照してください

- ③ テストが終了したら、P1スタートスイッチを押してテストメニューに戻ります。

## 6-6 SYSTEM CONFIGURATION(システムに関わる設定)

システムに関わる設定を行います。

- ① テストメニュー画面で「SYSTEM CONFIGURATION」を選択すると、画面が表示されます。P1-8方向レバーの上下で項目を選択、左右で設定を変更します。



### ■COIN MODE

ゲームプレイ、コンティニューに必要なコイン数を設定します。

1回のゲームプレイには、1クレジットが必要です。クレジットとコインのレートを設定してください。

【設定例】

1 COIN	1 CREDIT	1コインで1クレジット加算されます
4 COINS	1 CREDITS	4コインで1クレジット加算されます
1 COIN	6CREDITS	1コインで6クレジット加算されます

※特殊例 = 2 COINS START 1 COIN CONTINUE

ゲーム開始時は2コイン必要で、コンティニュー時のみ1コインでプレイが可能です。

### ■CREDIT MODE

クレジットのカウントを、P1とP2で共有するかを設定します。

SINGLE : クレジットを共有します

MULTI : クレジットを個別にカウントします

### ■FREE PLAY

コイン・クレジットなしでプレイ可能にする項目です。

ON : フリープレイ(コイン・クレジットなしでプレイ可能)

OFF : コイン・クレジットが必要

### ■DEMO SOUND

デモ中のサウンド再生を設定します。

ON : デモ中もサウンドを再生します

OFF : デモ中はサウンドを再生しません

### ■SOUND MODE

サウンド再生をステレオ/モノラルいずれか設定します。

- ② 設定が終了したら、P1スタートスイッチを押してテストメニューに戻ります。

■設定項目の内容と初期設定

項目	項目内容		
COIN MODE	1 COIN 1 CREDIT	2 COINS 1 CREDIT	3 COINS 1 CREDIT
	4 COINS 1 CREDIT	5 COINS 1 CREDIT	6 COINS 1 CREDIT
	7 COINS 1 CREDIT	8 COINS 1 CREDIT	9 COINS 1 CREDIT
	1 COIN 2 CREDITS	1 COIN 3 CREDITS	1 COIN 4 CREDITS
	1 COIN 5 CREDITS	1 COIN 6 CREDITS	1 COIN 7 CREDITS
	1 COIN 8 CREDITS	1 COIN 9 CREDITS	2 COINS START 1 COIN CONTINUE
CREDIT MODE	SINGLE	MULTI	
FREE PLAY	ON	OFF	
DEMO SOUND	ON	OFF	
SOUND MODE	STEREO	MONAURAL	

※灰色( )の項目が初期設定値です。

## 6-7 GAME CONFIGURATION(ゲーム内容に関わる設定)

ゲーム内容に関わる設定を行います。

- ① テストメニュー画面で「GAME CONFIGURATION」を選択すると、画面が表示されます。P1-8方向レバーの上下で項目を選択、左右で設定を変更します。

GAME CONFIGURATION	
DIFFICULTY	: EASY [xxxxxxx] HARD
DAMAGE LEVEL	: LOW [x2xx] HIGH
TIMER SPEED	: SLOW [x2xx] FAST
CONTINUE	: ON
JOIN IN	: ON
EVENT MODE	: OFF
PASSWORD	: PLEASE PUSH SHOT1 [LEVEL 0]
MAX WIN	: NO LIMIT
EXIT	: START

### ■DIFFICULTY

CPUの強さを8段階で設定します。……………【弱い 1 <<<<<< 8 強い】

### ■DAMAGE LEVEL

キャラクターの攻撃力を4段階で設定します。……………【低い 1 << 4 高い】

### ■TIMER SPEED

ゲーム中のタイマーが減るスピードを4段階で設定します。…【遅い 1 << 4 速い】

### ■CONTINUE

コンティニューが可能かどうかを設定します。……………【ON:可 OFF:不可】

### ■JOIN IN

乱入プレイが可能かどうかを設定します。……………【ON:可 OFF:不可】

### ■EVENT MODE

イベント用の設定を有効にする項目です。

ONにすると、FREE PLAY状態で2P対戦のみ可能となり、対戦後は必ずゲームオーバーとなります。

### ■PASSWORD

パスワードでゲーム要素をコントロールする項目です。

### ■MAX WIN

最大連勝数を設定します。

設定した連勝数に達すると、対戦後にP1、P2ともゲームオーバーとなります。

- ② 設定が終了したら、P1スタートスイッチを押してテストメニューに戻ります。



■設定項目の内容と初期設定

項目	項目内容				
DIFFICULTY	1	2	3	4	
	5	6	7	8	
DAMAGE LEVEL	1	2	3	4	
TIMER SPEED	1	2	3	4	
CONTINUE	ON	OFF			
JOIN IN	ON	OFF			
EVENT MODE	ON	OFF			
MAX WIN	1	2	3	4	5
	6	7	8	9	NO LIMIT

※灰色( )の項目が初期設定値です。

## 6-8 BOOKKEEP DATA (コインに関わるデータの確認)

インカムを確認するための、コインなどのクレジットデータを表示します。

- 1 テストメニュー画面で「BOOKKEEP DATA」を選択すると、データ画面が表示されます。  
投入コイン、サービススイッチ、フリープレイ開始の各数が表示されます。

```

BOOKKEEP DATA
ACCUMULATED DATA
COIN      COUNTER  00000000
SERVICE  COUNTER  00000000
FREE PLAY COUNTER  00000000

RESETABLE DATA
COIN      COUNTER  00000000
SERVICE  COUNTER  00000000
FREE PLAY COUNTER  00000000

EXIT : START
  
```

- 2 確認が終了したら、P1スタートスイッチを押してテストメニューに戻ります。

## 6-9 DATA CLEAR & SAVE (各種データの消去、初期値への復帰)

保存されている各種設定などのデータを消去し、工場出荷時の設定に戻します。

- 1 テストメニュー画面で「DATA CLEAR & SAVE」を選択すると、選択画面が表示されます。

```

DATA CLEAR & SAVE

SYSTEM CONFIGURATION DEFAULT
GAME CONFIGURATION DEFAULT
GAME DATA CLEAR
BOOKKEEP DATA CLEAR
ALL DATA CLEAR&SET DEFAULT

YES / NO
YES IS CLEAR & SAVE!!
  
```

- 2 消去したい項目名※ を選択すると、確認メッセージが表示されます。  
「YES」を選択すると消去されます。

※GAME DATA CLEAR: ランキングデータが消去されます。  
他は、テストメニューの各項目名に対応しています。

- 3 確認が終了したら、P1スタートスイッチを押してテストメニューに戻ります。

## 6-10 JVS STATUS (JAMMA VIDEO規格(JVS)対応筐体のステータス表示)

JAMMA VIDEO規格(JVS)対応筐体のステータスを表示します。

- 1 テストメニュー画面で「JVS STATUS」を選択すると、ステータス画面が表示されます。
- 2 確認が終了したら、P1スタートスイッチを押してテストメニューに戻ります。

## 6-11 オススメ設定&オペレーション

### ■2P対戦台

本製品は、PCボード1台でJAMMA VIDEO規格(JVS)対応筐体2台をケーブル接続して、2P対戦台を組むことが可能です。

乱入プレイを可能にしてスムーズな対戦プレイが可能となることでゲームの魅力が最も発揮され、またプレイヤーがもっともゲーム内容を楽しみやすいオペレーション形態として、2P対戦台での運用をお奨めします。筐体の接続については筐体の取扱説明書にしたがってください。

【2P対戦台設定後の設定例】(20~23ページ)

●SYSTEM CONFIGURATION  
・CREDIT MODE : MULTI

●GAME CONFIGURATION

・JOIN IN : ON

※MAX WINは、プレイ状況に応じて設定してください。

### ■1P練習台

2P対戦台のほかに、1P練習台を設置すると、初心者プレイヤーでも1P練習台で練習してから2P対戦台で腕試しをすることができますので、1P練習台を設置することをお奨めします。「GAME CONFIGURATION」の「JOIN IN」をOFF(乱入なし)にし、練習台表示をするなどして2P対戦台との差別化をはかって、プレイヤーの嗜好にあわせた運営も可能です。

### ■31kHz・ワイド モニターの筐体による運営

本製品は周波数15/31kHz、また従来の4:3だけでなく16:9形式のモニター筐体に対応しています。

31kHzに対応した筐体に組み込んでいただくことで、より高解像度のグラフィック表示が可能となり画面でのアピール性がより増します。31kHzモニターに対応した筐体への導入をお奨めします。(14ページ)

また、16:9のワイドモニターを装備した筐体へ導入した場合は、より余裕のある画面構成での表示が可能となります。ワイドモニターの広い表示領域を余すことなく使用することができますので、より効果的なアピールが可能となります。(15ページ)

### ■サウンドの再生

なつかしのタツノコヒーローが登場する本製品は、サウンド面のアピール性も要素として、欠かすことができません。

筐体の取扱説明書にしたがって、運営時のサウンドボリュームを調整してみることをぜひご検討ください。また、「SYSTEM CONFIGURATION」の「DEMO SOUND」をONにして、デモ中のサウンドを再生することもお奨めいたします。

【サウンド再生の設定例】(20~21ページ)

●SYSTEM CONFIGURATION

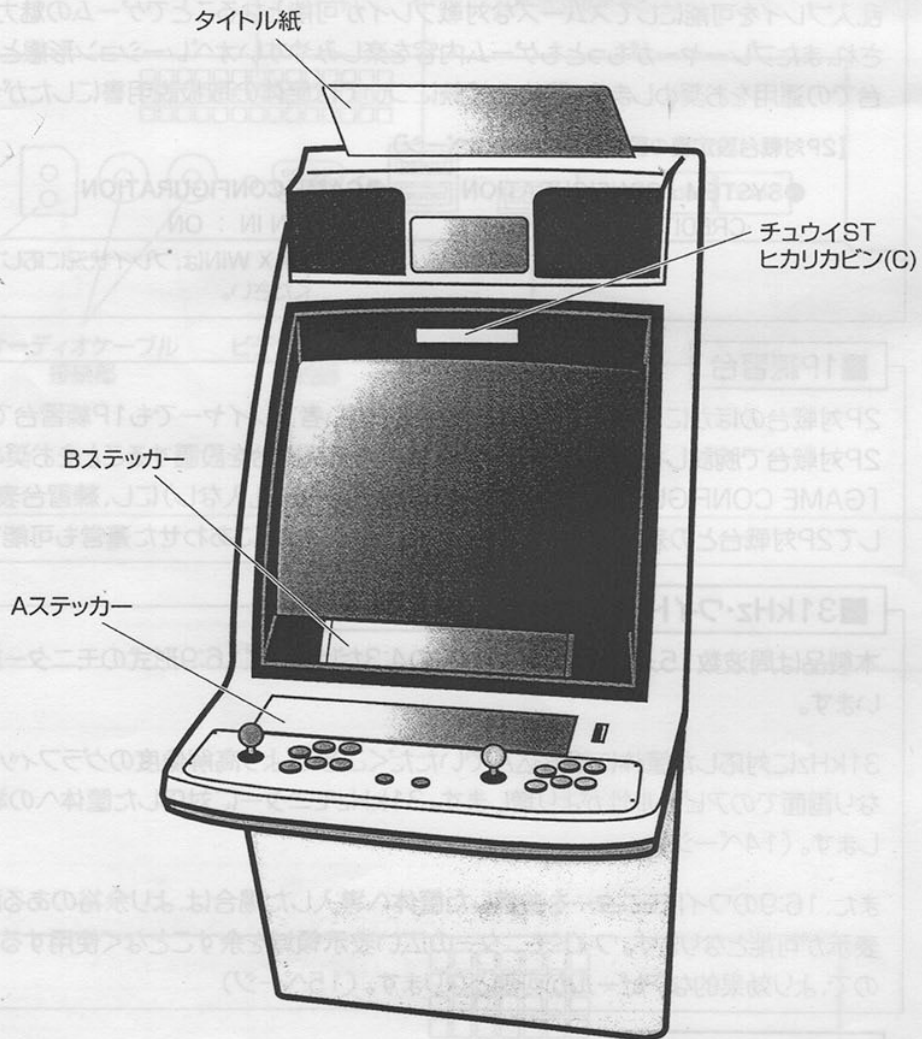
・DEMO SOUND : ON

・SOUND MODE : STEREO (筐体の取扱説明書を参照し、再生環境に合わせてください)

## 6-12 筐体の表示

梱包品のステッカー類を筐体に取り付けてください。

下図に例を示します。各ステッカー類がプレイヤーから見やすい位置になるように配置してください。



## ■ダウンロードPOP

本製品の公式サイトにて、筐体の表示に便利なPOP類がダウンロード可能です。  
専用デザインでアピール性も高く、便利に使える内容を取り揃えております。  
効果的なオペレーションにぜひご活用ください。詳しくは、公式サイトをご覧ください。

## ●公式サイト

<http://www.capcom.co.jp/tatsucap/>

# 7 | 運営

## 警告

- 万一、異臭や異音などの異常が発生した場合には、ただちに筐体の電源スイッチをOFFにして運営を中止し、コンセントからACアダプタおよび筐体の電源プラグを抜き、購入先または(株)カプコンまでお問い合わせください。異常を放置したまま運営すると、感電や火災などの原因となります。  
(株)カプコンの連絡先は裏表紙に記載されています。
- 運営中にPCボードに触れる場合は、29ページ「8. 点検・清掃、故障対策」を参照してください。
- 本書の指定手順(9ページ「5. 取付けと接続」を参照)に従って取付けと接続を行ったことを必ず確認してから、運営するようにしてください。  
正常に取付け、接続されていない場合、火災、感電、故障などの原因となります。

## 7-1 プレイしてはいけない人

### 警告

- プレイヤーの健康および安全のため、次のいずれかに該当する人がプレイしないようにご注意ください。
    - ① 体調のすぐれない方
    - ② 手や腕にケガをしている方
    - ③ 酒気を帯びている方
    - ④ これまでに光の刺激やテレビゲームなどにより、けいれんや意識を失うなどの症状を起こした、もしくはその恐れのある方
- ※④に関しては、26ページを参考に付属の警告ステッカーをプレイヤーの目につく所に貼るなどして注意を呼びかけるようにしてください。

## 7-2 運営時の環境



### 警告

- 屋外で本製品の運営を行わないでください。本製品は屋内専用です。屋外での運営は感電や火災などの原因となります。

#### ●重要

- 6ページ「2. 仕様」中に記載してある使用環境を守ってください。守らないと故障や誤動作の原因となります。
- 本製品を以下のような場所で運営しないでください。故障や誤動作の原因となります。
  - ・雨漏り、漏水のある場所
  - ・湿気の多い場所
  - ・ほこりっぽい場所
  - ・暖房器具などの熱源に近い場所
  - ・温度差によって、結露のおそれのある場所
  - ・振動のある場所
  - ・引火性物質、揮発性物質が近くにある場所
  - ・強い磁気や電波発生源が近くにある場所

## 7-3 遊び方

#### ゲームのシステム、内容

ゲームのシステムおよび内容は、タイトル紙に記載してあります。

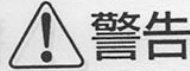
#### キャラクターの操作方法

キャラクターの操作方は、AステッカーおよびBステッカーに記載してあります。

# 8 | 点検・清掃、故障対策

—必ず技術者が行ってください—

## 8-1 点検・清掃



### 警告

- 点検・清掃を行うときは、筐体のACアダプタおよび電源プラグをコンセントからはずしてください。感電などの原因となります。
- 濡れた手で作業しないでください。感電の原因となります。

正しい状態で本製品を運営していただくために、次の表に基づき定期的に点検・清掃を行ってください。

	時期	内 容	参 照	注意事項
定 期 点 検	1ヶ月 ごと	●PCボードの固定や接続が緩んでいないか点検してください。プレイ中の振動により緩んだ状態で運営を続けると故障や誤動作の原因となります。	「5. 取付けと接続」 (9ページ)	必ず技術者が行ってください。
		●筐体、ハーネス、ケーブル類がPCボードに触れていないか点検してください。接触した状態で運営すると故障や誤動作の原因となります。	「5. 取付けと接続」 (9ページ)	必ず技術者が行ってください。
	6ヶ月 ごと	●ディスプレイ、スイッチ、サウンドのテストを行ってください。	「6-3 DISPLAY TEST」 (17ページ) 「6-4 INPUT TEST」 (18ページ) 「6-5 OUTPUT TEST」 (19ページ)	
		●PCボードを清掃してください。異物が乗っていたり、ほこりがかかっていたりすると故障や誤動作の原因となります。		必ず技術者が行ってください。

### ●重要

- PCボードに触れる際は、作業者が帯電しないようにしてください。静電気により故障、破損の原因となります。
- 清掃するときには、静電気が起きない清掃器具を使用してください。PCボードのICが静電気で破壊され、機能しなくなることがあります。
- 清掃するときは、水、洗剤等の液体での清掃は行わないでください。破損、故障の原因となります。
- テスターなどによる導通検査はしないでください。PCボードのICがテスターの内部電圧で破壊され、機能しなくなることがあります。
- 内蔵電池の交換は行わないでください。破損、故障の原因となります。

## 8-2 故障対策



## 警告

- 本製品が筐体に正しく組込み、接続されているか確認するときは、必ずACアダプタおよび筐体の電源プラグをコンセントからはずして作業を行ってください。感電などの原因となります。
- 万一、異臭や異音などの異常が発生した場合には、ただちに筐体の電源スイッチをOFFにして運営を中止し、コンセントからACアダプタおよび筐体の電源プラグを抜き、購入先または(株)カプコンまでお問い合わせください。異常を放置したまま運営すると、感電や火災などの原因となります。(株)カプコンの連絡先は裏表紙に記載されています。

## ●重要

- 内蔵電池の交換は行わないでください。破損、故障の原因となります。
- PCボードは絶対に分解しないでください。

本製品が正常に作動しない場合や故障した場合には、以下の手順で確認を行ってください。

- 1 筐体の電源をOFFにし、ACアダプタおよび電源プラグをコンセントからはずしてください。
- 2 PCボード上の異物やほこりを取り除いてください。

## ●重要

- PCボードに触れる際は、作業者が帯電しないようにしてください。静電気により故障、破損の原因となります。
- 清掃するときには、静電気が起きない清掃器具を使用してください。PCボードのICが静電気で破壊され、機能しなくなることがあります。

- 3 本製品が筐体に正しく組込み・接続されているか、再度確認してください。  
(筐体の取扱説明書および本取扱説明書「5. 取付けと接続」(9~12ページ)参照)

## ●重要

- テスターなどによる導通検査はしないでください。PCボードのICがテスターの内部電圧で破壊され、機能しなくなることがあります。



④ ACアダプタおよび筐体の電源プラグをコンセントにさしこみ、筐体の電源スイッチをONにしてください。

⑤ 正しく調整されているか、再度確認してください。  
(本取扱説明書「6. 運営上の調整」(13~26ページ)参照)

症 状	原 因	対 処
筐体の電源スイッチをONにしても動作しない。	筐体の電源が正しく接続されていない。	筐体の電源が正しく接続されているかを確認してください。
	PCボードのACアダプタが正しく接続されていない。	PCボードのACアダプタが正しく接続されているかを確認してください。
起動時にエラーメッセージが表示される。  【表示内容】 ・ERROR: I/O BOARD IS NOT CONNECTED. ・ERROR: TOO MANY I/O BOARDS. ・ERROR: I/O BOARD CONNECT ERROR.	電源投入時に、I/Oボードとの通信に問題が発生している。	PCボードと、筐体のI/Oボードが正しく接続されているかを確認してください。 (PCボードの標準I/Oケーブル接続部は、8ページの図にてご確認ください。)

⑥ ①~⑤を行っても状況が変わらないときは、PCボードまたは筐体の故障が考えられます。筐体の電源スイッチをOFFにし、ACアダプタおよび筐体の電源プラグをコンセントからはずしてください。

本製品を正常な筐体に組み込み、前記手順で再度動作確認を行ってください。状況が変わらないときはPCボードの故障が考えられますので、購入先または(株)カプコンまで連絡してください。(株)カプコンの連絡先は本取扱説明書の裏表紙に記載しています。

# 9 | 取外し・保管・運搬

## 9-1 取外し —必ず技術者が行ってください—

- ① 筐体の電源をOFFにして、ACアダプタと筐体の電源をコンセントから外してください。
- ② 筐体の取扱説明書にしたがって格納部の扉を開け、PCボードを接続した取付板を取り出してください。
- ③ PCボードに接続しているケーブル類を取り外してください。
- ④ PCボードを固定しているタッピングバインドを外して、PCボードを取り外してください。
- ⑤ 筐体の取扱説明書にしたがって取付板を筐体内に戻し、格納部の扉を閉じてください。

## 9-2 保管

取外し後は、本製品に付属の梱包材で包装して、ほこりのかからない乾燥した場所に、重いものを載せずに保管してください。

### ●重要

●本製品を以下のような場所では保管しないでください。故障の原因となります。

- |              |                      |
|--------------|----------------------|
| ・直射日光の当たる場所  | ・暖房器具などの熱源に近い場所      |
| ・雨漏り、漏水のある場所 | ・温度差によって、結露のおそれのある場所 |
| ・湿気の多い場所     | ・振動のある場所             |
| ・ほこりっぽい場所    | ・引火性物質、揮発性物質が近くにある場所 |

## 9-3 運搬

譲渡、転売、または修理依頼などのため本製品を運搬するときには、外力がかからないように、製品付属の梱包材を使用してください。

# 10 | 廃棄



## 警告

- 本製品を火の中に投げ入れないでください。本製品に使用されている電子部品が爆発してケガをするおそれがあります。
- 本製品を廃棄する場合は、法令および所在する自治体の指示に従った収集・運搬および処分を行ってください。
- 本製品を廃棄する際の収集・運搬および処分を他に委託する場合は、各々専門業者に委託してください。

# 11 | 修理案内

## ■故障したときは？

PCボードの調子が悪いときは無理に直そうとせず、電源を確実に切り、お買い上げの販売店または  
カプコンサービスセンターまで症状および状況を詳しくご連絡ください。

## ■保証について

本製品の保証期間は1ヶ月間です。

(経過月数は弊社が出荷した日、または弊社によって設置された日より起算されます。)

保証期間内における保証適用範囲内での故障は、無償にて修理させていただきます。

・以下に挙げた事由により故障となった場合は、保証期間内であっても修理が有償になったり、  
修理ができなくなることがあります。

- ① 天変地異、火災、地震、水害、異常電圧等の不可抗力による故障および損傷
- ② 不適当な取り扱いによる故障および損傷
- ③ 製品に不適当な修理・改造を加えて発生した故障および損傷
- ④ 他の機械を原因として生じる故障および損傷
- ⑤ 弊社既定の設置条件、使用条件に反して使用された事で発生する故障および損傷
- ⑥ 製造ナンバー等の取り外しおよび改変された場合

・使用不能による利益損失、間接の侵害に対しては、一切責任を負いません。

本製品に関するお問い合わせ、および修理のご依頼につきましては、  
カプコンサービスセンターまでご連絡ください。

カプコンサービスセンター 〒518-1155 三重県伊賀市治田3902

TEL : 0595-20-2033 FAX : 0595-20-2039

受付日 : 月曜日～金曜日(祝祭日を除く) 受付時間 : 9:30～12:00 13:00～17:30

カプコン株式会社  
〒518-1155 三重県伊賀市治田3902  
TEL: 0595-20-2033 FAX: 0595-20-2039

カプコン株式会社  
TEL: 0595-20-2033 FAX: 0595-20-2039

カプコン株式会社  
TEL: 0595-20-2033 FAX: 0595-20-2039

このたびは、「タツノコ VS. CAPCOM CROSS GENERATION OF HEROES」をお楽しみいただき誠にありがとうございます。

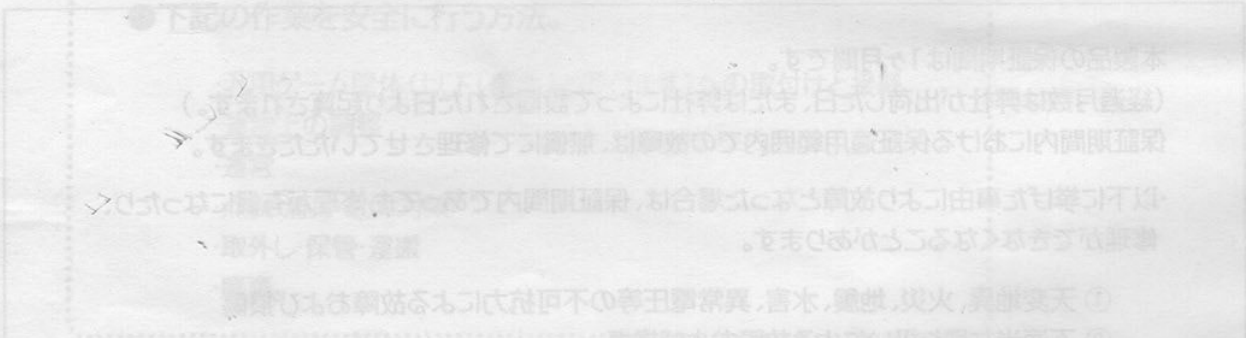
本製品の性能を十分に活かして正しく運営する方法、および安全に行う方法を、本取扱説明書にてお知らせいたします。

本取扱説明書では次の説明をしています。

●本製品の性能を十分に活かして正しく運営する方法。

この説明書

●下記の作業を安全に行う方法。



この製品は、電源を切った状態で保管してください。また、使用後は必ず電源を切り、電池パックを取り外し、保管してください。

本製品は、火災、地震、洪水、雷害、落電、火災、異常な天候

などにより、破損や故障の原因となります。

本製品は、落下や衝撃による破損や故障の原因となります。

本製品は、水や液体の浸入による破損や故障の原因となります。

本製品は、高温や低温による破損や故障の原因となります。

本製品は、長時間の使用による破損や故障の原因となります。

本製品の仕様、おおよそ本製品の動作時間、および本製品の保証期間については、本取扱説明書をご覧ください。

## お問い合わせ先

カプコンサービスセンター 〒518-1155 三重県伊賀市治田3902

本製品の仕様、おおよそ本製品の動作時間、および本製品の保証期間については、本取扱説明書をご覧ください。

カプコンサービスセンター 〒518-1155 三重県伊賀市治田3902

TEL: 0595-20-2033 FAX: 0595-20-2039

受付時間: 月曜日～金曜日(祝日を除く) 9:00～18:00 (土日祝日を除く)

本ソフトウェアでは、フォントワークスの社名、フォントワークスのロゴ、およびフォントワークスの商標または登録商標です。

## 株式会社 カプコン®

〒540-0037 大阪市中央区内平野町3丁目1番3号

### AM販売部

(東京) 〒163-0425 東京都新宿区西新宿2丁目1番1号  
新宿三井ビル25階

TEL 03-3340-0730 FAX 03-3340-0701

(大阪) 〒540-0037 大阪市中央区内平野町3丁目1番3号

TEL 06-6920-3634 FAX 06-6920-5133

## 修理等のお問い合わせは

上野事業所カプコンサービスセンター

〒518-1155 三重県伊賀市治田3902

TEL (0595) 20-2033 FAX (0595) 20-2039

本機の仕様、および本取扱説明書は改善の為に予告なく変更する場合があります。

基本操作

操作方法

キャラクターが1人いる時

ジャンプ

弱攻撃

中攻撃

強攻撃

後退ガード

前進

しゃがむ

バックステップ

ダッシュ

パートナー

投げ

投げ受け身

ガード中に 弱 + 中 + 強

アドバンスガード

パートナーと力を合わせる!

コマンドで  
パートナーと交替!  
ピンチの前に  
交替だ!



← + パートナー

待機中のパートナーは  
体力が回復していく!

ヴァリアブル アシスト

パートナーが援護攻撃!



ヴァリアブル カウンター

ガード状態から、パートナーが反撃!

ガード中に

→ + パートナー

ゲージを1消費  
発動後、パートナー  
と交替

超必殺技を放て!

ヴァリアブル コンビネーション

パートナーと2人同時にハイパーコンボ発動!



ハイパーコンボ発動時に



ゲージを3消費

ティレイド  
ハイパーコンボ

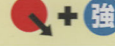
ハイパーコンボ中に、パートナーのハイパーコンボを  
追加入力! 超絶コンボをたたき込め!

華麗なる空中戦!

エアリアルレイヴ

空中での追撃コンボ!

発動



↑ ヒットしたらレバー上  
で追いかけ、コンボを  
叩き込め!

ヴァリアブル エアライド

空中でパートナーに交替!

空中で  
(エアリアルレイヴ中含む)



ゲージを1消費  
発動後、パートナーと交替

ピンチからチャンスへ!  
一発逆転にかける!

バロックコンボ

回復余地を捨てて放つ、夢の超絶コンボ!



体力が減った、赤いゲージ(交替す  
れば回復するダメージ)部分を  
使って発動!赤ゲージ量に応じ、  
攻撃力がアップ!

攻撃中に



メガクラッシュ

ピンチの時には  
迷わず使え! カブコン秘伝の  
緊急脱出システム!!



弱 + 中 + 強



全ボタン同時押し

ゲージを2消費と体力を少量消費

公式ホームページもチェック!

<http://www.capcom.co.jp/tatsucap/>

 <b>必殺技</b> LV.3ハイパーコンボ 闘・昇龍拳	 <b>リュウ</b> 波動拳 ●+● 昇龍拳 ●+● 竜巻旋風脚 ●+● 上段足刀蹴り ●+● 真空波動拳 ●+● 真空竜巻旋風脚 ●+●	 <b>春麗</b> 百裂脚 ●+● 気功拳 ●+● 天翔脚 ●+● スピニングハードキック ●+● 気功掌 ●+● 鳳翼脚 ●+● 七星閃空脚 ●+●	 <b>アレックス</b> フラッシュジョーブ ●+● エアースラッシュ ●+● スラッシュエールホー ●+● パワーホム ●+● フーメラフレイド ●+● スラッシュヘッドバット ●+● ハイパーホム ●+●	 <b>モリガン</b> ソウルファスト ●+● ジャドウフレイド ●+● シェルキック ●+● ハクターレイン ●+● ファイリッシュジョーブ ●+● ハルキャリー ●+● ラークス イリュージョン ●+●	 <b>バツ</b> 銃合弾 ●+● ガッツアッパー ●+● 三日月キック ●+● 流星キック ●+● 金剛鎖合弾 ●+● 金剛ガッツアッパー ●+● 暴走のバツ ●+●	 <b>ロール</b> 武器チェンジ ●+● 武器攻撃 ●+● マシンガンスイフ ●+● フルブーストドリルアッパー ●+● MAXシャイニングローガー ●+●	 <b>ロール</b> ロールほーむらん ●+● ロールごしこしっ ●+● ロールばっしゃー ●+● ロールいくわよー! ●+● ロールごしこしっTURBO ●+● ロールひとやほみ ●+● ……たいへんっ! ●+●	 <b>灰燼の音階</b> 兜割り ●+● 鎌倉一閃 ●+● 鉄砕拳 ●+● 浄化刺 ●+● 鬼斬衝 ●+● 鬼賢羅 ●+●	 <b>P2X-40A</b> Rウェポンショット ●+● Lウェポンショット ●+● ビイガットスクワル ●+● クラッシュカルキリ ●+● パラージョット ●+● 90チャカルフリット ●+● L-P ●+●
	 <b>必殺技</b> LV.3ハイパーコンボ メンズ3発用	 <b>大鷲の健</b> バードラン ●+● バードシュート ●+● イーグルラッシュ ●+● ランダムフライ ●+● カリスマン殺法 ●+● ハードスラッシュ ●+● 科学忍法 火の輪 ●+●	 <b>白鳥のシュン</b> バイクホム ●+● タンシヨウスワン ●+● スワンラッシュ ●+● 稲妻キック ●+● スクワッコバースト ●+● ミラージュスワン ●+● 科学忍法 火の輪 ●+●	 <b>キャシャーン</b> 電光パンチ ●+● 斬岩チョップ ●+● 流星キック ●+● コンスター呼び出し ●+● スクラップアンドロ ●+● フルリアルアックス ●+● 超破壊光線 ●+●	 <b>テッパマン</b> テックランナー ●+● 鐘河風車 ●+● テックワイン ●+● ガトリングランナー ●+● ホルテッカ ●+● 大回転テックランナー ●+● スパースラッシュ ●+● ヴォーシューション ●+●	 <b>ポリマ</b> 梨舌足刀蹴り ●+● 反動三銃蹴り ●+● 破裏拳 ●+● 潮の情え ●+● 真空片手砲 ●+● 転落ポリマードリル ●+●	 <b>マッサーマン</b> ケンタマジック ●+● マッサー感電 ●+● マッサー中段 ●+● マッサーラン ●+● 特攻マッサーワン ●+● 灼熱マッサーワン ●+● 今週のヒットドラマ ●+●	 <b>ドロンジョ</b> 合津若松拳 ●+● 市川キック ●+● 無法石 ●+● 浪花クラッシュ ●+● 全てはここから ●+● 大コッロ傑り ●+● 團乃羅 ●+●	 <b>鴉 (KARAS)</b> 火車 ●+● 踏神 ●+● 飛鉸 ●+● 雷外鎖 ●+● 残影陣 ●+● 不知火 ●+● 飛影新月 ●+●